

研究課題 (テーマ)	日本語検定試験 N1 取得を目指した日本語能力向上講座		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	国際交流委員会	委員長	太田 聡
	知能デザイン工学科	准教授	唐木 智明
研究結果の概要			
<p>瀋陽化工大学との交換留学制度など、本学では留学生の受入れが恒常化しているが、来日直後は日本語で会話することが困難なレベルの留学生が多く、日本語指導が必要である。また、県が行った企業アンケートで留学生に求める要素の第1位が日本語能力であるなど、本学に対し留学生への日本語指導が求められているところである。</p> <p>この状況に鑑み、本学の留学生を支援するために、(独)国際交流基金と(公財)日本国際教育支援協会が主催する日本語能力試験に対応した、教育効果の高い日本語教育プログラムを実施した。</p> <p>前期は、7/10 から 9/29 の間で、試験込みで 17 回実施し、文法と語彙の指導を行った。また、後期は、12/2 から 4/1 の間で、試験込みで 15 回実施し、聴解の指導を行った。毎回 2~6 名が受講した。</p>			
今後の展開			
<p>プログラムを継続し、留学生の企業が求める日本語能力の習得を図る。(日本語能力試験 N1 合格を目指す。)</p> <p>日本語能力資格取得を目標とすることで、留学生の学習意欲を維持する。また、習熟度別のクラス編成とすることで、教育効果を向上させる。</p>			